

# 平成29年度事業報告書

～地域とともにあゆむ～

社会福祉法人 敬愛会

## 目 次

### 1. 事業報告概要

(ア) 実施事業

(イ) 役職員配置状況

(ウ) 法人内有資格者一覧

### 2. 事業報告

(ア) 法人本部

(イ) 総務部

(ウ) 介護部

(エ) 在宅介護事業部

平成 29 年度事業所別業務への取り組み

### 3. 平成 29 年度利用実績状況

## 1. 事業報告概要

～「つながりをチカラに」私たちは地域に愛される法人を目指します～

はじめに

高齢者福祉計画第6期介護保険事業計画の最終年である本年度は第7期計画の策定状況を見据えた準備期間であるとともに、第6期計画の確認時期でもありPDCAサイクルで言うC及びAの段階期であるといえます。

私たちが第6期計画に合わせ法人内での短中期目標を定め、これらを実施し、主な重点課題について以下の成果及び新たな課題については以下のとおりです。

### (短中期目標1)

社会福祉法改正に伴う法人内ガバナンスの強化及び法人責務の明確化

今般の社会福祉法改正に伴い私たちに新たに「内部ガバナンスの強化」そして「積極的な情報公開」「地域における公益的な取組の責務化」が明示されました。私たち敬愛会は従来 of 法人組織に加え、新たに本部機能を施設部門から独立させ、また内部決裁機能を強化し、外部からの監視体制のみならず内部においての相互けん制機能を強化し、経営の効率化及び財務基盤の強化に努めました。

また、ホームページをリニューアルすることにより外部の訪問者に対する細部にわたる情報の提供を実現し、これに加え、29年度より広報誌を発刊することにより地域における効果的な情報発信に努めてまいりました。

最後の地域における公益的な取組については平成28年度よりオープンさせました駅前拠点のスペースを活用し、様々な取組を行うことができました。

### (短中期目標2)

介護人材不足に対する対応

深刻な介護職員不足に対し、「新規人材の確保」と「介護職員の離職防止」の2つを重点課題とし、平成29年度は両面について対応してまいりましたが満足いく成果が見られませんでした。その要因として30代以上の職員の定着率は高いものの、10代、20代の職員の定着が悪く、離職率が以前増加しております。また、それと同時に、50代の職員が親の介護を理由に退職するケースが増えてきております。前者は若手職員の満足度、帰属意識の向上、後者は50代職員に向けたWLBの実現が課題として残りました。介護労働市場への獲得競争に打ち勝

つための方策を見つけ出し、次年度はこれらの課題を克服できるよう努めていきたいと思いをします。

(短中期目標 3)

災害及び緊急時に対する BCM の策定

災害及び緊急時（虐待・資金不足・集団ストライキ・横領事件他）に対する的確な初期対応や短期的な事業継続に向けたシュミレーションを行えるようなマネジメントづくりに着手し、災害のみにとらわれない総合的な事業継続に向けたマネジメントを策定しています。（H30.5月時点で現在策定中）

## (ア) 実施事業

第1種社会福祉事業	
特別養護老人ホーム敬愛荘の設置経営	定員 80 名
特別養護老人ホームてんまりの杜の設置経営	定員 29 名
第2種社会福祉事業	
短期入所生活介護事業の実施（特別養護老人ホーム敬愛荘）	定員 15 名
デイサービスセンター事業の実施（特別養護老人ホーム敬愛荘）	定員 30 名
居宅介護支援事業の実施（敬愛荘在宅介護支援センター）	
グループホームさらいの設置経営	定員 18 名
小規模多機能ホームなごみの設置経営	定員 29 名
事業所内保育施設にじいろ保育園の設置経営	定員 10 名

## (イ) 役職員配置状況（等級別）

理 事	6	理事長 1 名 常務理事 1 名（常勤）
評議員	7	
監 事	2	

	常 勤	常勤（兼務）	パート	計(名)
理事長 1 名（統括施設長兼務）		1		1
特別養護老人ホーム敬愛荘 施設長級職員		(1)		
部長級職員				
課長級職員	4			4
主任級職員	9			9
一般職員	36			14
合 計	49	1(1)	14	64
特別養護老人ホームてんまりの杜 常務理事（にじいろ保育園長兼務）	1			1
主任級職員	5			5
一般職員	11		4	15
合 計	17	0	4	21
グループホームさらい センター長級職員		1		1
主任級職員	1			1

一般職員	7		3	10
合 計	8	1	3	12
小規模多機能ホームなごみ センター長級職員		1		1
主任級職員	1			1
一般職員	7		6	13
合 計	8	1	6	15
事業所内保育施設にじいる保育園 園長		(1)		
主任級職員	1			1
一般職員	2		2	4
合 計	3	(1)	2	5
法人合計	85	3(2)	29	117
男女比率	平均年齢			
男性 29% 女性 71%	38才			
平均在籍期間	5年			
(ウ) 法人内有資格者一覧				
介護福祉士	48名			
社会福祉士	1名			
社会福祉主事	13名			
介護支援専門員	9名			
介護福祉士実習指導者研修修了者	3名			
ユニット施設管理者研修修了者	1名			
ユニットリーダー研修修了者	6名			
認知症介護管理者研修修了者	5名			
認知症介護実践研修修了者	12名			
認知症介護実践者研修（実践リーダー研修）	1名			
看護師	3名			
准看護師	5名			
栄養士	2名			
保育士（現業）	3名			
衛生管理者	3名			
言語聴覚士	1名			
理学療法士	1名			

## 2. 事業報告

### (ア) 法人本部

#### (1) 事業管理

- ・BCM（事業継続マネジメント）の構築スタート  
BCM 導入内部研修開催 3回／参加人数 85名
- ・人材育成のための奨学金制度の実施  
社会福祉主事任用講座申請者 2名  
介護福祉士実務者研修申請者 2名
- ・多職種連携県外研修上期参加者 5名／下期参加者 5名
- ・地域包括支援センター経営の受託
- ・アンガーマネジメント研修開催 1回／参加人数 80名
- ・イルミネーション屋外装飾実施（敬愛荘）開催期間 12月～3月

#### (2) 人事・労務管理

##### 求人活動実施報告

就職面談会参加 11カ所	面談者数 40名	応募者数 29名	採用者数 18名
--------------	----------	----------	----------

#### (3) 財務会計管理

- ・経理規程の全面改定実施
- ・計算書類の公開／現況報告書／役員報酬基準の作成と公開
- ・社会福祉充実残額の明確化

#### (4) 公益的取組み

桔梗寮夏祭り参加	8月23日
木漏れ日マーケット参加	10月15日
烏山学開催	10月26日
介護の日フェスティバル参加	11月11日
烏山中学校での介護講話	11月15日
子育てセミナー実施	11月22日
地域シンポジウム開催	12月2日
介護・保育研究発表会	3月17日



(烏山学)



(介護の日フェスティバル)



(地域シンポジウム)



(介護保育研究発表会)

#### (5) ふくし応援し隊&CROW カフェ実施報告

毎月第3木曜日 11時30分から、敬愛会機能訓練指導員（高橋、印南）を講師として講座や体操を行い、12時30分から敬愛会栄養士が栄養バランスを考えたワンコインランチの提供を、駅前ひろばタッチにて実施致しました。（但し7月については山あげ祭により未実施）

実施日	ふくし応援し隊	CROW カフェ	参加人数
4月20日	健康体操、冷え性対策	豆腐ハンバーグ他	4名
5月18日	健康教室、梅雨の体調管理	ナポリタン他	6名
6月15日	脳梗塞予防、熱中症予防	豚肉の生姜焼き他	3名
8月17日	膝痛について	あじの南蛮漬け他	6名
9月21日	栄養管理について	ラーメン他	6名
10月19日	血圧について	鮭のムニエル他	6名
11月16日	お口の健康（嚥下機能）	ハンバーグ他	7名
12月21日	肩こり解消ストレッチ	豚肉のオイスター焼き他	7名
1月18日	肩こり・腰痛予防	シシリアンライス他	5名
2月15日	認知症を知ろう	そばろ丼他	4名
3月15日	骨盤・体幹の運動、 口のケア	チャーシュー丼	6名
(合計)			60名



(ふくし応援し隊の風景)



(イ) 総務部

総務部は「仕事のムリ・ムラ・ムダに特化した見直しを行い、業務パフォーマンスの効率化を目指す」を年間目標に掲げ、業務の見える化・バランスの整理を行い、質の向上と一人一人のパフォーマンス向上に努めてまいりました。

プロセスの適正化が行われた事で重要業務に関してのチェック体制の強化並びに、業務で取り扱う情報の数字に関する根拠への意識づけが出来、その結果業務の質の向上に繋がりました。

また、多職種との情報共有を積極的に行う事により、連携強化を図りました。

今後は、効率化だけでなく職場環境も意識し業務パフォーマンスが上がるよう環境整備も務めていきたいと思っております。

◎総務課・雇用推進相談室

- (1) 利用料口座振替全面移行へ向けた手続き
- (2) 福利厚生制度など職員サポート体制の充実
- (3) 年間を通して行ったコスト管理
- (4) 本部との業務の明確化
- (5) 法人内ルールの明確化・周知
- (6) 各イベントのサポート

◎栄養課

- (1) イベント食のサポート
- (2) 法人設立記念行事食の立案
- (3) ソフト食の導入
- (4) 職員への健康アドバイス

◎こども課

- (1) 地域に向けた発信
  - ① ブログの掲載
  - ② 法人公用車に保育園ステッカーの掲示
  - ③ 地域活動事業の実施
    - ・ 子育てライフプラン相談会の開催
    - ・ 卒園児・地域の児童・児童養護施設児童との交流（夕涼み会の開催）
  - ④ 介護・保育研究発表会（「絵本の読み聞かせの大切さ」について）
- (2) 新規事業
  - ① 一時預かり（一般型）（緊急型）事業への参入
  - ② ICTを導入した業務省力化の推進
- (3) 内外交流
  - ① 「烏山みどり幼稚園」との連携
    - ・ 交流会（月1回）
    - ・ 運動会の参加
  - ② 法人内交流
    - ・ 地域密着型施設合同秋祭りの開催（親子での遊戯の発表）
    - ・ 敬老会行事への参加（お祝いの言葉・歌と遊戯の発表）
    - ・ じゃがいも堀り、さつま芋堀りへの参加（さらいにて）
    - ・ 餅つきへの参加（てんまりの杜にて）
    - ・ 豆まき（なごみ、さらいにて）
    - ・ 保育参観（年2回の親子交流）
    - ・ お別れ遠足（なかがわ水遊園）
- (4) その他  
保育士等キャリアアップ研修への参加（主任保育士 1名参加）  
「厚労省保育士等キャリアアップ研修ガイドラインによる」



(敬老会 in なごみ)



(節分・さらいで鬼退治)

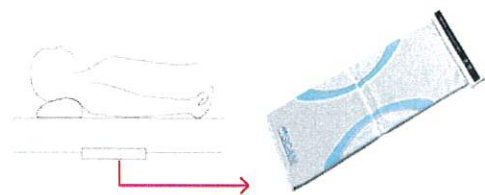
## (ウ) 介護部

### (1) ICT活用による職場環境改善

当法人が掲げた「少数精鋭化」を実践するために、介護現場が抱える課題として「内線時間の増加」と「夜勤帯における業務の増加」の2点に着目し、ICT導入による非直接業務の削減と業務の効率化に取り組みました。

「内線時間の増加」を解消する施策として「インカム」を導入し、必要な時に必要な情報を職員間で取り合える環境を整えることにより、今まで個々に内線で情報を交換していた時間の削減を実現致しました。更にその削減できた時間を、外出支援やサークル活動等の時間に転換することも出来ました。

「夜勤帯における業務の増加」に対する施策として、敬愛荘全室のベッドを離床センサー付きベッドに入れ替えを行い、更に終末期を迎えている方には「ねむりスキャン」を合わせて導入致しました。状態把握の簡易化を図り、心拍や血圧、さらに睡眠状態をパソコンで把握する事が出来る環境を整えることによって、今まで行っていた夜勤時間帯の巡視やバイタル計測に係る時間の削減を実現致しました。さらに急変時の早期発見や事故の発生を事前に認知できるようになり、夜勤職員の不安・負担の軽減も図れました。



リアルタイムモニター



(2) ファースト ジョブ トレーニング研修の実施

昨年度の評価・反省を生かし、上半期には技術研修を重点的に行い、日頃の支援に対する不安の軽減を図り、下半期では高齢者の状態把握や ICT の活用方法などを学べるように変更を行いました。

研修後のテストも継続的に行っており、学んだ知識や技術の確認を徹底しております。

講師も主任や課長を中心に専門職と協働し、分かり易く納得していただける研修を計画し実施しました。

・ファーストジョブトレーニング研修の実施内容

月	日	研修内容	対象人数
4月	21日	ベッドメイキング、危険予知トレーニング	5名
5月	26日	食事介助、口腔ケア	4名
6月	23日	入居者担当の役割	4名
7月	28日	移乗・移動介助、排泄介助	3名
8月	25日	着脱介助、入浴介助	4名
9月	22日	体位変換、褥瘡の理解	3名
10月	27日	認知症の理解	4名
11月	24日	緊急時の対応方法	4名
12月	22日	代表的な病気	3名
1月	26日	記録の仕方、ワイズマンの使用方法	3名
2月	23日	24Hシート作成方法	3名
3月	23日	総合テスト	3名

◎ 特別養護老人ホーム 敬愛荘

(1) 自立支援委員会の立ち上げ

29年度から入居により諦めてしまった願いを叶える為に自立支援委員会を立ち上げました。入居者様それぞれ叶えたい願いが違う為、多職種で支援内容を話し合い、叶えるための目標を立てました。入居者様と職員が目標を

共有し、支援を行うことで本人の生活の質の向上にもつながりました。日々の暮らしの中で笑顔を見せてくれる入居者を見て職員の仕事に対する意欲向上に繋げることが出来ました。



(餅つき)



(あやとり)

(キラキラ介護フォトコンテスト入選作品)

◎ 特別養護老人ホーム てんまりの杜

(1) 美味しい食事を食べてもらう支援をする。

「入居者様に食事を美味しく召し上がって頂きたい」との思いから、咀嚼機能の改善並びに嚥下能力の維持・向上を目的とし、今年度より新しく食事改善委員会を設置致しました。委員会において、義歯の役割や必要性、口腔体操・口腔ケアの効果的な実施方法などの講座を行い、入居者様一人一人の現在の状態を確認した上で、個々人に合った対応方法の検討を行い、各ユニットにおいて委員を中心に支援を展開してまいりました。更に、個々人に合った食事用具等の選定も同時に行い、自力で食事を摂取できるような改善も行いました。

結果として、普通の食事を自力にて美味しく食べて頂ける方も増え、行事や外出などの際の楽しみも増え、おやつ作りなどの活動にも積極的に参加される方も増えました。



(観劇場でのお弁当)



(敬老会の食事)



(クリスマスパーティー)



(手作りクリスマスケーキ)

◎ 介護計画課

入居者様の自己実現、生活の質向上へと繋がる目標設定と共に、進捗状況を各専門部署が共有することで、より一層柔軟な対応と新たな目標設定が可能となった。現在、入居されている方の高齢化、法改正による新規入居者様の重度化が懸念される中、来年度からは今まで以上に入居者様、家族様からのご要望の吸い上げを積極的に行い、終末期への支援目標策定、対応方法の選定を行うとともに、家族様への不安感軽減に繋がる説明を行って参ります。

◎ 平成 29 年度 よつばカフェ(認知症カフェ)実施報告

月	日	場所	内容	デザート	参加人数
4月	14日	駅前ひろば タッチ	ちぎり絵 (桜)	手作り 3色 みたらし団子	5名
5月	12日	駅前ひろば タッチ	ちぎり絵 (仕上げ)	手作り ミニドーナツ	8名
6月	9日	駅前ひろば タッチ	くまのマスコット 作り	手作り 3色ゼリー	6名
7月	14日	駅前ひろば タッチ	くまのマスコット 作り	ところてん	6名
8月	11日	駅前ひろば タッチ	炭酸饅頭作り	手作り炭酸饅頭	7名
9月	8日	駅前ひろば タッチ	羊羹作り	手作り水羊羹	9名
10月	13日	駅前ひろば タッチ	うさぎのマスコット 作り	蒸かしさつま芋	5名
11月	10日	駅前ひろば タッチ	うさぎのマスコット 作り	手作り生クリーム 入りどら焼き	5名

12月	8日	駅前ひろば タッチ	クリスマスリース作り	手作りミニドーナツ	5名
1月	12日	駅前ひろば タッチ	干支の押し花カレンダー作り	甘酒・みかん	7名
2月	9日	駅前ひろば タッチ	くまのぬいぐるみ作り	手作り白玉団子入りおしるこ	6名
3月	9日	駅前ひろば タッチ	くまのぬいぐるみ作り	手作りホットケーキ	4名
(合計)					73名

平成 28 年度 参加人数 59 名  
 平成 29 年度 参加人数 73 名 (14 名増加)

(よつばカフェの風景)



(エ) 在宅介護事業部

利用者様の心身状態や生活に対する意向を適切にアセスメントすることで、個々に合わせたケアプラン作成及びサービス提供を行い、他の居宅支援事業所との連携を図ることで在宅での生活を続けていける体制作りに努めて参りました。また、積極的に法人内外の研修に参加することで、職員意識の向上と利用満足度向上へ繋げて参りました。

◎敬愛荘デイサービス

(1) 月替わりでフェア、行事を実施

利用者様にも恒例となったフェア食は3年目を迎え、テーマもバラエティに富んだものを提供して参りました。また、参加する楽しみを持てる行事も実施しました。

月	提供されたフェア、行事
4月	春のお花見（さらいの利用者との交流）
5月	バーベキューフェア（屋外にて実施） 手作り柏もち
6月	九州うまいもんフェア（鶏飯・さつま揚げ・とり天など）
7月	サマー井ぶりフェア（ロコモコ丼・ビビンバ丼など）
8月	沖縄フェア（タコライス・スパムおにぎり・アーサ汁など） かき氷作り
9月	秋の味覚フェア（きのこのパエリア・秋鮭のホイル焼きなど） 作品制作（ちぎり絵）
10月	手巻き寿司フェア（手巻き寿司・茶碗蒸しなど） デイサービス運動会（なごみの利用者様を招待）
11月	東北鍋フェア（きりたんぼ鍋・石狩鍋など） 手作りおやつ（アップルパイ・大学芋）
12月	クリスマスパーティー食フェア（ローストチキン・ポテトなど） 餅つき・デイサービス紅白歌合戦
1月	昭和を感じる田舎飯フェア（にぎりめし・田舎風煮込みなど） アフタヌーンカフェ
2月	選べる麺フェア（うどん・そば・ほうとう） 豆まき
3月	春先取りフェア（炊き込みごはん・鱈の味噌焼きなど） オリジナル入浴剤作り





(秋の味覚フェア)



(手巻き寿司フェア)

(2) 個別機能訓練の実施

平成29年度も在宅生活における日常動作の維持・向上を目指した個別機能訓練を実施して参りました。

個別機能訓練実施者延べ人数（要支援利用者含む） 4,667名

(3) 日常生活支援・総合事業

日常生活支援・総合事業も2年目を迎え、烏山地区での生きがいデイサービス提供事業所として、社会参加と介護予防のためのサービス提供をして参りました。

◎敬愛荘ショートステイ

(1) 参加する楽しみを感じることができる行事の実施

サービスを利用する楽しみを感じて頂けるよう、利用者様と職員と一緒に参加できる行事や手作りおやつを実施して交流を深めました。

月	提供された行事、手作りおやつ
4月	どら焼き作り
5月	こいのぼり作成
6月	ホットケーキ作り
7月	絵画作成
8月	かき氷作り
9月	絵画作成
10月	ホットケーキ作り
11月	絵画作成
12月	クリスマス会・クリスマスケーキ作り
1月	新春かるた大会
2月	どら焼き作り
3月	雛段飾り作成



(ホットケーキ作り)



(作品制作)

#### ◎小規模多機能ホームなごみ

今年度は、ご利用者の身体状況に変化が生じた時に、ご家族・かかりつけ医と連携を図り、緊急外来及び緊急搬送により、急激な全身の機能低下を未然に防ぐことができました。且つ施設内のみでなく在宅での看取り介護も実践、在宅専門診療所の緩和ケアの医師、訪問看護師と連携を実践し、職員のスキルアップに繋がりました。

さらに、ご家族のネグレクトを受けているご利用者の方の支援にも力を入れてきました。訪問介護の支援も今後利用者様の状態に応じて在宅での支援を行い、更なるレベルアップを図ってまいります。

#### ◎敬愛荘在宅介護支援センター

利用者様がどのような生活を望んでいるかを分析し、ケアプラン作成に反映させることを目標とし、介護保険制度や介護支援に必要な各種制度に関する多くの情報を利用者様やご家族に提供して参りました。

#### (オ) グループホームさらい

##### (1) 利用満足の上

女性の入居者様に、自分の得意な食事のメニューを立案して、材料の購入から調理を行い皆さんに食べて頂き、「美味しい」の言葉をもらい満足のご様子が見られ、意欲的な生活を送られています。

温泉旅行へ行きたい方は、鬼怒川温泉ホテルへ2泊3日の温泉旅行を企画して出かけてきました。「こんな旅行が出来るなんて夢にも思っていなかった」との声が聞かれ、とても満足そうな表情で笑顔がたえない旅行中のご様子が見られました。



## (2) 職員意識の向上

日常生活の中で出来る事を、ご家族の方のご協力を頂き「ぬいぐるみ作り」を始め、主体性を生かして「羊かん作り」や地域の方のご協力を頂き郷土料理の「しもつかれ作り」などを一緒に行い利用者の方と共に職員も自信を得てやりがいにつながり意識の向上も見られてきました。地域での生活の活躍する場所として、駅前広場タッチでのよつばカフェへの参加（接客側の支援）を行って1年が過ぎましたが地域の方との交流も深まり、現在では、作品やメニューのレパトリーも増えてやりがいにつながり毎回の開催も楽しみにしています。



### 3. 平成29年度利用実績状況

特別養護老人ホーム 敬愛荘

月別施設入居者（定員80床）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ入居者	28年度	2,274	2,367	2,330	2,406	2,405	2,310			
	29年度	2,377	2,450	2,389	2,475	2,464	2,400			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ入居者	28年度	2,415	2,391	2,480	2,477	2,224	2,477	28,556	78.2	97.7%
	29年度	2,464	2,362	2,474	2,478	2,206	2,423	28,962	79.3	99.1%

年間要介護状態区分

区分		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
延べ入居者	28年度	212	0	5,631	8,831	13,882	28,556	4.3
	29年度	279	0	5,535	9,790	13,358	28,962	4.2

新規退去・入居者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
29年度退居者		4	1	1	0	2	0			
29年度入居者		1	4	0	1	1	1			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
29年度退居者		2	3	1	2	4	2	22		
29年度入居者		1	2	4	0	2	5	22		

特別養護老人ホーム敬愛荘 短期・通所  
月別施設利用者（定員15床） 短期（予防含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者	28年度	371	337	315	368	391	370	合計	1日平均	稼働率
	29年度	364	361	371	396	429	405			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用者	28年度	398	337	336	341	379	377	合計	1日平均	稼働率
	29年度	390	353	393	377	361	365			
								4,320	11.8	78.6%
								4,565	12.5	83.3%

月別施設利用者（定員30名） 通所（みなし含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者	28年度	655	662	654	667	701	685	合計	1日平均	稼働率
	29年度	660	719	693	663	676	669			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用者	28年度	708	663	692	653	632	685	合計	1日平均	稼働率
	29年度	675	669	663	618	602	697			
								8,057	22.0	73.3%
								8,004	21.9	73.0%

月別施設利用者（定員15名） 総合事業（独自）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者	28年度	12	11	15	25	15	25	合計	1日平均	稼働率
	29年度	32	34	54	46	48	60			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用者	28年度	19	20	23	16	25	38	合計	1日平均	稼働率
	29年度	48	49	60	36	34	44			
								244	4.6	31.2%
								545	10.4	69.8%

月別居宅介護支援状況 居宅

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
延べ利用者	28年度	104	103	106	109	108	106	合計	月平均
	29年度	105	99	98	95	98	102		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月		
延べ利用者	28年度	107	104	98	100	102	107	合計	月平均
	29年度	105	99	102	105	107	107		
								1,254	104.5
								1,222	101.8

年間要介護度区分 短期

区分		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
延べ利用者	28年度	684	1,094	1,475	792	165
	29年度	636	1,380	1,446	825	215
区分		要支援1	要支援2	合計	平均介護度	
延べ利用者	28年度	2	108	4,320	2.6	
	29年度	0	63	4,565	2.7	

年間要介護度区分 通所（みなし含む）

区分		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
延べ利用者	28年度	2,683	2,245	1,144	502	33
	29年度	3,119	1,744	793	730	57
区分		事業対象	要支援1	要支援2	合計	
延べ利用者	28年度	87	263	1,100	8,057	
	29年度	73	372	1,116	8,004	

年間要介護度区分 総合事業（独自）

区分		事業対象	要支援1	要支援2	合計
延べ利用者	28年度	103	80	61	244
	29年度	320	133	92	545

特別養護老人ホーム てんまりの杜  
月別施設入居者（定員29床）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ入居者	28年度	870	892	864	881	899	870			
	29年度	870	899	863	897	897	862			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ入居者	28年度	879	858	877	896	797	851	10,434	28.5	98.6%
	29年度	899	859	897	899	812	899	10,553	28.9	99.6%

年間要介護状態区分

月		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
延べ入居者	28年度	5	705	2,856	3,098	3,770	10,434	4.0
	29年度	365	396	3,350	3,651	2,791	10,553	3.7

新規退去・入居者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
29年度退居者		0	0	2	1	1	1			
29年度入居者		0	0	2	1	1	1			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
29年度退居者		1	1	1	0	1	0	9		
29年度入居者		0	2	1	0	1	0	9		

小規模多機能ホーム なごみ

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
登録者数	28年度	23	23	23	23	22	23			
	29年度	21	23	23	22	23	22			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
登録者数	28年度	22	22	22	22	22	23	270	22.5	
	29年度	23	20	21	20	21	18	257	21.4	

月別宿泊サービス利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
利用者数	28年度	258	251	218	275	262	238			
	29年度	195	226	219	257	261	292			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
利用者数	28年度	250	218	246	267	229	242	2,954	246.1	
	29年度	293	258	207	227	212	222	2,869	239.0	

月別通いサービス利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
利用者数	28年度	452	448	439	482	458	455			
	29年度	406	445	448	484	484	498			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
利用者数	28年度	471	400	447	462	419	476	5,409	450.7	
	29年度	503	456	395	399	375	399	5,292	441.0	

月別訪問サービス利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
利用者数	28年度	18	17	16	19	16	16			
	29年度	34	34	24	27	30	23			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
利用者数	28年度	13	23	36	27	38	43	282	23.5	
	29年度	30	23	31	26	26	26	334	27.8	

グループホームさらい  
月別施設入居者（定員18床）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ入居者	28年度	538	558	523	553	558	540			
	29年度	539	555	539	558	552	539			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ入居者	28年度	558	536	555	546	504	558	6,527	17.9	99.3%
	29年度	558	539	551	554	481	535	6,500	17.8	98.9%

にじいろ保育園  
月別利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
利用者数	28年度	8	8	8	10	10	10			
	29年度	7	8	9	9	8	8			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均数	
利用者数	28年度	9	9	9	10	10	10	111	9.3	
	29年度	8	8	8	8	10	10	101	8.4	

一時預かり事業 月別利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
利用者数	29年度	1	4	2	4	3	5			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
利用者数	29年度	2	44	39	44	5	4	157		